

平成30年度 中・高連絡協議会

期 日 平成30年10月5日（金）
 受 付 14：30 ～ 15：00
 会次第 15：00 ～ 16：00
 会 場 会議室（教育棟1F）



【会次第】

- (1) 校長挨拶
- (2) 職員紹介
- (3) 議 事

1) 本校の現状について

- ア 生徒指導について
- イ 進路指導について
- ウ「商業科」について
- エ「美術・工芸科」について

2) 平成31年度公立高等学校入学者選抜について

- (4) その他
- (5) 質疑応答
- (6) 諸連絡
- (7) 閉会

司会

…酒井 淑子

校長

…安藤 嘉朗

教頭

…酒井 淑子

生徒指導副主任

…米田 一夫

進路指導主事

…永石美香子

商業科主任

…大田 公子

美術科主任

…立井 匡樹

教務主任

…安達 健

長崎県立波佐見高等学校

目 次

P 1	……………	経営方針
P 2	……………	波高十二策 平成30年度の具体的な取り組み
P 3	……………	生徒の実態
P 4	……………	1) 本校の現状 ア…生徒指導について
P 5～6	……………	イ…進路指導について
P 7	……………	ウ…「商業科」について
P 8	……………	エ…「美術・工芸科」について
P 9～12	……………	2) 平成31年度公立高等学校入学者選抜について
		平成31年度入学志願者募集要項
P 13～15	……………	出願書類および手続きに関する要望事項
P 16	……………	入学願書
P 17	……………	写真票
P 18	……………	志願者名簿
P 19～21	……………	志願変更票（A, B, C票）
P 22	……………	調査書
P 23	……………	一般推薦入学願書
P 24	……………	一般推薦入学推薦書
P 25	……………	文化・スポーツ特別推薦入学願書
P 26	……………	文化・スポーツ特別推薦入学自己推薦書
P 27	……………	兄弟姉妹の同時志願届（様式A）
P 28	……………	入学志願取消届（様式B）
P 29	……………	入学辞退届（様式C）
P 30	……………	平成31年度入学生教育課程
P 31	……………	年間諸経費（平成30年度入学生）
P 32	……………	障害者差別解消法に伴う施設等設置状況
P 33	……………	質疑応答

長崎県教育方針

長崎県の教育は、国際交流の歴史が息づく郷土の伝統と文化を継承し、豊かな自然を守るとともに、命の尊さや個人の尊厳を重んじ、公共の精神を身に付け、我が国や世界の平和と発展に貢献していこうとする調和のとれた人間の育成をめざす。

学校・家庭及び地域住民は、「教育県長崎」の確立のため、自らの役割と責任を認識し、互いに手を携え、県民挙げて子どもたちを健やかに育むとともに、生涯にわたって学び続けることのできる社会の実現を図る。

とくに、教育に携わる者は、子どもたちに深い愛情を注ぎながら、その使命を自覚し、識見と指導力を高め、本県教育の充実と発展に努めなければならない。

平成30年度 波佐見高校経営方針等

1 校訓 『自律・積極・究理』

2 教育方針

400年の土と炎の歴史を誇るやきもの産地、波佐見町唯一の高校として、『人はやきものを作り、やきものは人を創る』の陶芸教育の精神を学校経営の柱に据え、21世紀の日本や国際社会の発展と平和に貢献し、いのちを重んじ、心豊かでたくましい人間の育成をめざす。

また、社会に主体的に関わっていく人材の育成も重要であり、『一芸に秀でる者は多芸に通ず』の諺が示すとおり、あらゆる教育活動の中で、個々の生徒の優れた一面を見出し育てることで、新たな自信と目標をもたせる生徒指導に、全職員が一丸となって取り組む。

- (1) 生徒一人ひとりの個性を磨き、豊かな社会性やたくましい精神力と体力、ひいては自ら学び、考え、行動する意欲や能力を育てる。
- (2) 学科（普通科、商業科、美術・工芸科）の特色ある教育活動を実践し、学科間の連携を密にして進路目標の実現をめざす。
- (3) キャリア教育を通して、望ましい勤労観・職業観や社会奉仕の精神を育てる。

3 努力目標

- (1) 生徒の規範意識を向上させる。
- (2) わかる授業の実施と授業規律の確立に徹する。
- (3) キャリア教育の充実・活性化による早期の進路決定と完全実現に努める。
- (4) 陶芸教育を通して伝統美術を学ばせ、感性を身に付けさせる。
- (5) 文武（芸）両道と全員部活動の活性化に努める。
- (6) 教育環境の整備と美化に対する意識の高揚に努める。
- (7) 笑顔と活力漲る職場づくりに努める。

4 スローガン

『チーム波佐見』 ～不器用でも 人一倍の努力～

5 教育ロゴマーク



昭和52年4月、分校より独立して開校以来、6,103名の卒業が各界で活躍している。

「Team HASAMI（チーム波佐見）」を教育ロゴと決定し、生徒はもとより、保護者・教職員・同窓生が一致団結してことを行い、波佐見高校の力とエネルギーが幾重にも輪を描いて広がり、地域や社会に大きなうねり（波紋）を生み出す様子を表現している。波佐見町とともに歩む元気な学校づくりを目指す。

平成30年度 波高十二策

- 一 目指せ、欠席・遅刻のない学校。
- 二 来て、見て、納得、PTA総会。
- 三 主体的、対話的な学びで、やる気をアップ。
- 四 明るい笑顔と爽やかなあいさつ。
- 五 ストップ！問題行動。
- 六 進路実現100%。
- 七 部活動で生き生き青春。
- 八 命を大切にする心、思いやりの心の育成。
- 九 図書館へ行こう。
- 十 学び舎は花いっぱい美しく。
- 十一 資格をとって、受験に勝負。
- 十二 美術・工芸科、更なる挑戦！

平成30年度 波佐見高校 生徒の実態（平成30年4月1日現在）

1 出身中学校別生徒数

	波佐見			川棚			彼杵・千綿			三川内			早岐			広田			その他			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1年	11	7	18	8	8	16	3	3	6	3	1	4	11	8	19	6	1	7	16	15	31	58	43	101
2年	15	26	41	11	8	19	6	0	6	2	0	2	16	16	32	9	3	12	14	17	31	73	70	143
3年	23	12	35	12	7	19	3	2	5	5	3	8	12	8	20	7	4	11	26	26	52	88	62	150
	49	45	94	31	23	54	12	5	17	10	4	14	39	32	71	22	8	30	56	58	114	219	175	394

2 生徒住居

	波佐見	川棚	東彼杵	三川内	早岐	広田	その他	計
男	70	31	12	9	36	22	42	222
女	49	25	5	4	27	6	56	172
計	119	56	17	13	63	28	98	394

3 下宿生徒数

	男	女	計
1年	7	0	7
2年	6	1	7
3年	12	0	12
計	25	1	26

4 進路希望

	1年			2年			3年			合計	
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
進学	21	17	38	33	33	66	40	34	74	94	84
就職	14	13	27	37	29	66	45	22	67	96	64
自営・家事	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
未定・その他	22	11	33	2	9	11	3	6	9	27	26
計	58	41	99	72	71	143	88	62	150	218	174

本校の現状について

ア) 生徒指導について

① 携帯電話

○預かり方式

- ・貴重品と一緒に、朝のSHRから帰りのSHRまで金庫で保管します。

○校内規定

- ・校内での使用禁止。校外での不必要な使用を禁止しています。
- ・県下の高等学校では持ち込み禁止ですが、本校は保護者の送迎が多く、その事由に限って使用を認めています。

○情報モラルの講話

- ・年に一度、識者をお願いして、情報モラル講話を開いています。

② 自転車

○施錠の徹底、交通規則の遵守（交通安全講話の開催）

- ・自転車鍵掛け100%を目指しています。

③ 問題行動

○特別指導：年々減少しています。

○容儀指導

- ・頭髮 赤髪の生徒がいなくなりました。入学願書の写真を基本に指導しています。
- ・制服のスカートの折り曲げ、ズボンのズリ下げが無くなりました。
- ・職員全員の共通理解の下に、容儀の指導をしています。

○継続指導

- ・眉毛、ピアスなどの継続的（毎週）指導をしています。

④ その他

○挨拶運動

- ・毎朝の校門指導に加え、定期的に生徒・職員・PTAで行っています。

○「安心して学校生活を送るための調査」

- ・いじめ防止のため、毎月1回必ず行っています。

イ) 進路指導について ～希望に応じた進路指導～

進路指導の取り組み

1 学習指導

- (ア) 朝学習（週に2回、朝のSHRで実施）
- (イ) 補習授業
早朝補習の実施。各学年1講座（国・英・数）を開講。また、夏季休業中に補習を実施。（4年制大・短大、准看・高技専等の希望者別に開講）
- (ウ) 全校学習会
夏季休業中に全学年対象に実施。
- (エ) 新入生学習初期指導（1年合同学習会）
国・英・数の授業の受け方、ノートの取り方、予習の仕方等を学ばせ、実際に学年全員を対象に合同学習会を実施。
- (オ) 休日補講
就職試験前など、集中的な指導が必要な時に適宜土曜日に補講を行う。
- (カ) 模擬試験
基礎力診断テスト・県下一斉・看護模試・公務員模試など進路に応じた模試を精選し実施。
- (キ) 波高チャレンジ
夏季休業中の課題として国・英・数の三科目全校生徒共通課題を課し、2学期始業式後すぐに全校一斉に「波高チャレンジ」を実施。

2 インターンシップ

- (ア) 1、2年生全員に学年主催で実施。
- (イ) ハウステンボスでの長期インターンシップを夏季と冬季に2回（各2週間）実施。

3 進路ガイダンス

- (ア) 高大連携事業（長崎大・県立大出張講義）
- (イ) 外部講師による講演会、面接指導など。
- (ウ) 大学・専門学校別個別説明・相談会実施
- (エ) さんぽう主催のバーチャル就職試験受験

4 その他

- (ア) 進路に応じた添削指導
- (イ) 全職員による面接指導。
- (ウ) キャリアサポートスタッフによる就職に関する相談指導。

進路状況（平成29年度卒業生）

大学	○佐賀大学 ○尾道市立大学 ○長崎国際大学 ○長崎ウエスレヤン大学 ○日本文理大学 ○福岡女学院大学 ○西日本工業大学 ○九州産業大学 ○秀明大学 ○吉備国際大学 ○上武大学 ○東京造形大学 ○名古屋造形大学 ○女子美術大学
短大	○長崎県立農業大学校 ○長崎短期大学 ○佐賀女子短期大学 ○西日本短期大学
看護	○アカデミー看護学校 ○伊万里看護学校 ○佐世保市医師会看護専門学校
医療専門学校等	○長崎リハビリテーション学院 ○長崎医療こども専門学校 ○福岡医療専門学校 ○福岡医療秘書福祉専門学校 ○ILPお茶の水医療福祉専門学校 ○武雄看護リハビリテーション学校
その他の専門学校・各種学校等	○九州文化学園歯科衛生士学院 ○九州文化学園調理師 ○九州医療歯科技工士 ○福岡ベルエポック美容 ○福岡南美容 ○ハリウッドワールド美容 ○KCS福岡情報 ○麻生建築&デザイン ○福岡スクールオブミュージック&ダンス ○国際エステティック ○日本デザイナー ○九州デザイナー ○福岡デザイン ○専門学校公務員ゼミナール佐世保校 ○佐世保公務員オブビジネス ○長崎県立佐世保高等技術専門校 ○いさはやコンピューターカレッジ 他
公務	○海上保安庁第7管区海上保安部 ○波佐見町役場 ○自衛官一般曹候補生（陸海） ○自衛官候補生（陸海）
県内就職	○長崎キヤノン ○ハウステンボス ○西海陶器 ○堀江陶器 ○なかはら歯科 ○岩崎紙器 ○松下建設 ○清水築炉 ○クアーステック ○ウラノ長崎工場 ○興和日東長崎事業所 ○博多屋 ○ナバ開発 ○エレナ ○佐世保電子サービス ○川棚地区交通安全協会 ○波佐見町観光協会 ○日本フードパッカー ○アリアケジャパン九州工場 ○大島造船所 ○KDDIエボルバ ○エイコー商事TAX相浦 ○まとしま工業 ○インヴィンシブル ○長崎県央農業協同組合 ○吉川建設 他
県外就職	○にしけい ○フランソア ○ニチイ学院 ○昭和金属工業 ○佐川急便 ○一椿 ○ワールドストアパートナーズ ○医療法人純正会東洋病院 他

進路状況

(1) 在校生の進路希望

	1 年			2 年			3 年			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
進 学	17	15	32	31	20	51	37	29	66	85	64	149
就 職	19	12	31	37	37	74	47	31	78	103	80	183
自 営	0	0	0	1	0	1	1	0	1	2	0	2
未 定	23	15	38	4	13	17	3	2	5	30	30	60
計	59	42	101	73	70	143	88	62	150	220	174	394

就職進学は進学欄に含める

(2) 卒業生の進路

種別		年度	25	26	27			28				29			
			合計	合計	普通科	商業科	合計	普通科	商業科	美工科	合計	普通科	商業科	美工科	合計
進学	国公立大学	男	3	3	0	0	0	0	2	1	3	0	0	1	1
		女	1	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
		計	4	5	0	0	0	0	2	2	4	0	0	2	2
	私立大学	男	10	13	10	4	14	12	3	1	16	5	3	0	8
		女	2	2	2	1	3	2	0	4	6	2	0	3	5
		計	12	15	12	5	17	14	3	5	22	7	3	3	13
	国公立短大	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	私立短大	男	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	8	7	9	2	11	3	1	1	5	5	0	0	5
		計	8	8	9	2	11	3	1	1	5	5	0	0	5
	各種・専修学校	男	31(1)	30	18	5	23	21	4	0	25	19	3	3	25
		女	22(1)	21(4)	25(3)	6(1)	31(4)	11(2)	4	4	19(2)	13	5(1)	6	24(1)
		計	53(2)	51(4)	43(3)	11(1)	54(4)	32(2)	8	4	44(2)	32	8(1)	9	49(1)
	計	男	44(1)	47	28	9	37	33	9	2	44	25	6	4	35
		女	33(1)	32(4)	36(3)	9(1)	45(4)	16(2)	5	10	31(2)	20	5(1)	10	35(1)
		計	77(2)	79(4)	64(3)	18(1)	82(4)	49(2)	14	12	75(2)	45	11(1)	14	70(1)
就職	公 務 員	男	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	2
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	2
	商 業 系	男	9	13	5	2	7	8	8	0	16	5	1	0	6
		女	13	20	3	6	9	6	7	0	13	10	13	0	23
		計	22	33	8	8	16	14	15	0	29	15	14	0	29
	工 業 系	男	18	12	11	3	14	15	4	2	21	11	4	0	15
		女	4	5	2	2	4	7	0	7	14	3	2	0	5
		計	22	17	13	5	18	22	4	9	35	14	6	0	20
	自 衛 隊	男	2	4	5	1	6	7	2	0	9	8	2	0	10
		女	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1	0	3
		計	2	4	6	1	7	7	2	0	9	10	3	0	13
	そ の 他	男	10	0	3	0	3	3	2	0	5	1	1	0	2
		女	9	8	3	3	6	2	0	0	2	0	1	0	1
		計	19	8	6	3	9	5	2	0	7	1	2	0	3
	未定・家事	男	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	3	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	5	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	男	41	33	25	6	31	33	16	2	51	27	8	0	35
		女	29	35	10	11	21	15	7	7	29	15	17	0	32
		計	70	68	35	17	52	48	23	9	80	42	25	0	67
卒 業 者 数		男	85(1)	80	53	15	68	66	25	4	95	54	14	4	72
		女	62(1)	67(4)	43(3)	19(1)	62(4)	29(2)	12	17	58(2)	36	21(1)	10	67(1)
		計	147(2)	147(4)	96(3)	34(1)	130(4)	95(2)	37	21	153(2)	90	35(1)	14	139(1)

() は就職進学者で内定

種別		年度	25	26	27			28				29			
			合計	合計	普通科	商業科	合計	普通科	商業科	美工科	合計	普通科	商業科	美工科	合計
人 数	県内就職	男	29	20	22	5	27	30	12	0	42	22	6	0	28
		女	23	20	7	8	15	12	5	6	23	15	11	0	26
		計	52	40	29	13	42	42	17	6	65	37	17	0	54
	県外就職	男	9	13	3	1	4	3	4	2	9	5	2	0	7
		女	4	14	3	3	6	3	2	1	6	0	6	0	6
		計	13	27	6	4	10	6	6	3	15	5	8	0	13

就職者全体の 中での割合		年度	25	26	27			28				29			
			合計	合計	普通科	商業科	合計	普通科	商業科	美工科	合計	普通科	商業科	美工科	合計
%	県内就職	男	44.6	29.9	42.3	9.6	51.9	37.5	15.0	0.0	52.5	32.8	9.0	0.0	41.8
		女	35.4	29.9	13.5	15.4	28.8	15.0	6.3	7.5	28.8	22.4	16.4	0.0	38.8
		計	80.0	59.7	55.8	25.0	80.8	52.5	21.3	7.5	81.3	55.2	25.4	0	80.6
	県外就職	男	13.8	19.4	5.8	1.9	7.7	3.8	5.0	2.5	11.3	7.5	3.0	0.0	10.4
		女	6.2	20.9	5.8	5.8	11.5	3.8	2.5	1.3	7.5	0.0	9.0	0.0	9.0
		計	20.0	40.3	11.6	7.7	19.2	7.6	7.5	3.8	18.8	7.5	12	0	19.4

ウ)「商業科」について

1 目 標

商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスの意義や役割について理解させるとともに、ビジネスの諸活動を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって行い、経済社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。

2 具体的な取り組み

- ① 各種検定取得、3級（3種目）70%、2級（2種目）40%、1級（1種目）25%の合格を目指す。
- ② 3種目以上1級合格（3冠以上）を目指す。また、長崎県商業教育研究会で実施される「生徒表彰制度」に該当するよう奮起させる。（取得した資格や合格した検定試験の上位成績を得点化して加算し、表彰を受ける制度 漢字検定や実用英語検定、秘書検定等も含まれる）
- ③ 外部講師の講演やビジネス基礎・マーケティング・課題研究（各種検定対策講座、プレゼンテーション発表）の授業を通して、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。
- ④ 商業科全体で野々川地区の米づくり体験や販売実習など、地域に密着した活動をする。

3 各種検定一覧

《商業科生徒が必ず受験（全国商業高等学校協会主催）》		《他団体主催》
・簿記実務検定	・情報処理検定	・漢字能力検定
・珠算・電卓実務検定	・商業経済検定	・GTEC（スコア型英語4技能検定）
・ビジネス文書実務検定	・英語検定	

4 今年度（30年度）1年生が受験する検定

- 6月 電卓実務検定 普通計算部門 3級 合格率 29/30 96.7%
- 11月 電卓実務検定 ビジネス計算部門 3級 と 普通計算部門 1級
ビジネス文書実務検定 3級
- 12月 英語検定 3級
- 1月 簿記実務検定 3級 漢字能力検定 各級
- 2月 商業経済検定 3級

5 平成29年度卒業生の資格取得上位者 全商協会（検定主催者）より表彰

- 3種目1級合格者 3名 前田優芽、山崎明日香、山口恵利菜
- 5種目1級合格者 1名 山口伊織

6 進路一覧

①【就職】 県内

長崎県中央農業協同組合（総合職）・ハウステンボス株式会社（接客サービス）・エレナ（販売）
波佐見町観光協会（企画営業）・松下建設（一般事務）・堀江陶器（商品管理）・インヴィンシブル（製造）・吉川建設（土木現場管理者候補）・ナバ開発（ホテルスタッフ） 等

②【就職】 県外

にしけい（空港保安検査員）・ワールドストアパートナーズ（販売員）・ニチイ学館（医療事務）
医療法人純正会 東洋病院・フランソア（製造）・一椿（接客） 等

③【進学】

西日本工業大学（工学部総合システム工学科）・吉備国際大学（社会科学部スポーツ社会学科）・
上武大学（ビジネス情報学部健康マネジメント学科）・名古屋市医師会看護専門学校（第一看護学科）・長崎医療こども専門学校（医療ビジネス科） 等

波佐見高校（7）

エ) 美術・工芸科について

1 目標

- (ア) ものづくりに対する基本的な技術・技能を高めるとともに、各種公募展へ積極的に参加させ、美術・工芸系に進路を考える生徒へ専門的な指導を行い、進路実現に繋げる。
- (イ) 外部講師を活用し、課外・校外活動の充実をはかる。

2 具体的な取り組み

- (ア) 年間を通して、佐世保市民展、長崎県展、高校美術展などの公募展に最低2回取り組み出品させる。特に長崎県展については、美工科1・2年生全員の出品を目指す。
- (イ) 課外・校外活動において大学見学会や外部講師の活用、陶芸の焼成実習など、合計100時間を目標に活動を充実させる。

3 昨年度の主な取り組みについて（校外・課外活動100時間以上実施）

- 7月…実技講習会（デッサン、平面構成）【12時間実施】
 - 伝統工芸士によるろくろ指導【5時間実施】
 - 美術系進学相談会【4時間実施】
- 8月…日本画講習会【5時間実施】
- 9月…県展作品見学会【8時間実施】
- 10月…畑の原窯跡にて陶芸の焼成実習【18時間実施】
- 11月…第1回美術・工芸科卒業制作展および卒展見学会【3時間実施】
- 12月…町内陶磁器関連施設史跡巡り、美術系企業見学【10時間実施】
- 1月…伝統工芸士による絵付け体験【5時間実施】
- 2月…HASAMI コンプラプロジェクト「はさみの森」開催【16時間実施】

4 その他

- (ア) 「はさみ陶器まつり」ポスター制作
- (イ) 長崎県版図柄入りナンバープレートのデザイン採用
- (ウ) 長崎県美術展覧会（長崎県展）8名入賞（デザイン部門県知事賞含む）、17名入選
- (エ) 長崎県高等学校総合文化祭美術・工芸部門・優秀賞7名、優良賞6名、入選11名
- (オ) 全国高等学校総合文化祭（みやぎ総文）美術工芸部門に県代表として選抜出品
- (カ) 佐世保市民展 6名入賞、14名入選
- (キ) 第9回・年賀状甲子園2018年コンテスト全国ベスト4（デザイン部）
- (ク) 第41回九州青年美術公募展 文部科学大臣賞・第1席、ほか入賞2名（美術部）

5 進路一覧

- ①進学・佐賀大学芸術地域デザイン学部（1）、尾道市立大学芸術文化学部美術学科（1）
 - 東京造形大学造形学部デザイン学科（1）、名古屋造形大学造形学部造形学科（1）
 - 女子美術大学アートデザイン表現学科（1）、福岡デザイン専門学校（2）、日本デザイナー学院九州校（1）、メトロITカレッジ（1）、麻生外語観光&製菓専門学校（1）、ハリウッドワールド美容専門学校（2）、福岡南美容学校（1）、佐賀県窯業技術センター研修生（1）

平成31年度
長崎県立波佐見高等学校
入学者募集要項



1 全日制課程一般入学者選抜

1. 募集定員

普通科	60名（一般推薦、文化・スポーツ特別推薦を含む）
商業科	40名（一般推薦、文化・スポーツ特別推薦を含む）
美術・工芸科	20名（一般推薦、文化・スポーツ特別推薦を含む）
計120名	

2. 通学区域

- （1）普通科……………県北学区（佐世保市・平戸市・松浦市・東彼杵郡・北松浦郡）
- （2）商業科……………県全域
- （3）美術・工芸科……………県全域

3. 志願手続

- （1）公立高等学校の入学志願は、1校に限るものとする。
ただし、本校の普通科、商業科、美術・工芸科の3学科において、**第1志望から第3志望まで**志願することができる。
- （2）入学志願者は、所定様式（下記①～②）を作成し、③を添えて、在籍中学校長または出身中学校長を経て、本校校長に提出する。
 - ① **入学願書**（様式1-1）
 - ② **写真票**（様式1-10）
 - ③ **選抜手数料(2,200円)**
- （3）県外からの入学志願については「平成31年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領」P4～P5に従う。

4. 入学願書受付

- （1）受付期間は、2月14日（木）から2月19日（火）まで（必着）とする。ただし、土日を除く。
受付時間は、9時から16時までとする。ただし、最終日は12時までとする。
- （2）受付場所は、本校事務室（管理棟1階）とする。
- （3）願書受理の際に、受領書及び受検票を交付する。
受検票は、検査当日に志願者が携行し、提示するものとする。
- （4）入学願書・調査書等を郵送する場合は、必ず速達・書留とし、返信用封筒（あて先を明記し、切手を貼付したもの）を添えること。あて先は出願中学校の校長あてとすること。
返信用封筒の大きさは**長3**封筒、切手は簡易書留料金の切手(**392円**)を貼付すること。

5. 志願変更

- （1）受付期間は、2月21日（木）から2月26日（火）まで（必着）とする。ただし、土日を除く。
受付時間は、9時から16時までとする。ただし、最終日は12時までとする。
- （2）受付場所は、本校事務室（管理棟1階）とする。

6. 学 力 検 査 及 び 面 接

(1) 期日、時間、教科

期日	3月6日(水)		
時間	9:40~10:30	11:00~11:50 (11:00~11:10)	12:55~13:45
教科	国 語	英 語 (聞き取りテスト)	理 科
期日	3月7日(木)		
時間	9:40~10:30	11:00~11:50	13:20~
教科	社 会	数 学	面 接

(2) 集合

受検者は、両日とも**9時**までに、本校**体育館**に集合する。

受検者は、両日とも**弁当・上履き**を持参する。

(3) 受検者に対する注意事項

受検者に対する注意事項を3月5日(火)14時から16時まで、本校**体育館入り口**に掲示する。

(4) 面 接

面接を3月7日(木)の学力検査終了後、受検者全員に実施する。

7. 合 格 者 発 表

3月15日(金)9時30分に本校**玄関前**において受検番号のみを発表する。**電話による問い合わせには応じない。**

8. 合 格 者 登 校 日

3月20日(水)12時より、入学にあたっての物品販売や入学書類の手続き等の説明がある。合格者は保護者同伴で登校すること。詳細については、学力検査2日目に全受検者に説明する。

9. 追 検 査

インフルエンザ等のやむを得ない理由で一般入学者選抜における学力検査を受検できなかった場合、追検査を受検することができる。

実施等については、「平成31年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領」P13~P14に従う。

2 一般推薦入学

1. 募 集 定 員

普通科	定員60名の20%(12名)
商業科	定員40名の40%(16名)
美術・工芸科	定員20名の40%(8名)

計36名

2. 募 集 区 域

- (1) 普通科……………県北学区(佐世保市・平戸市・松浦市・東彼杵郡・北松浦郡)
- (2) 商業科……………県 全 域
- (3) 美術・工芸科……………県 全 域

3. 志 願 資 格

一般推薦入学を志願できる者は、当該年度の中学校卒業見込みの者とする。また、本校を志願する動機と理由が明確で、次のア～ウのいずれかの要件に該当し、中学校長の推薦を得た者とする。

- ア 学習活動に興味・関心を持ち、入学後も意欲的に取り組んでいける者
- イ 文化、体育、芸術で優れた能力・適性を有し、入学後も意欲的な活動ができる者
- ウ 生徒会活動、ボランティア活動に秀でた実績を残し、入学後も意欲的な活動ができる者

なお、**県外からの志願はできない**。また志願学科は、**第1志望のみ**志願することができる。

4. 志 願 手 続

入学志願者は、所定様式（下記①～③）を作成し、④を添えて、在籍中学校長に提出する。

- ① **一般推薦入学願書**（様式4-1）
- ② **一般推薦入学誓約書**（様式4-2）
- ③ **写真票**（様式1-10）
- ④ **選抜手数料(2,200円)**

5. 推 薦 入 学 願 書 等 の 受 付

- (1) 受付期間は、1月17日（木）から1月23日（水）まで（必着）とする。ただし、土日を除く。
受付時間は9時から16時までとする。ただし、最終日は12時までとする。
- (2) 受付場所は、本校事務室（管理棟1階）とする。
- (3) 願書受理の際に、受領書及び受検票を交付する。
受検票は、検査当日に志願者が携行し、提示するものとする。
- (4) 入学願書・調査書等を郵送する場合は、必ず速達・書留とし、返信用封筒（あて先を明記し、切手を貼付したもの）を添えること。あて先は出願中学校の校長あてとすること。
返信用封筒の大きさは**長3封筒**、切手は簡易書留料金の切手**(392円)**を貼付すること。

6. 検 査

- (1) 期日及び日程

期 日	2月5日（火）			
時 間	～12:30	12:30～	13:00～	面接終了後
内容等	集 合 完 了	全 体 説 明	面 接 (全受検者)	実 技 検 査 (美術・工芸科受検者)

- (2) 集 合
受検者は、**12時30分**までに本校で受付をすませる。（受付場所は本校正面玄関）
受検者は、**上履き**を持参する。
昼食の時間・場所はともに設定しないので、受検者は前もって昼食をとっておくのが望ましい。
- (3) 受検者に対する注意事項
受検者に対する注意事項の説明を2月5日（火）**12時30分**から、本校にて行う。
- (4) 面 接
全受検者に面接を実施する。
- (5) 実技検査
美術・工芸科の受検者には、面接終了後、実技検査を実施する。

実技検査について *画用紙、鉛筆、描くモチーフ等はすべて本校で準備する。

静物デッサン(90分)……立方体・円柱・球体などの基本形体を組み合わせて描く。

7. 合格内定者の取扱

- (1) 2月12日(火)までに、中学校長を通じて合格内定通知書を交付する。
- (2) 合格内定者については、合格者として、3月15日(金)9時30分に本校**玄関前**において受験番号の
みを発表する。**電話による問い合わせには応じない。**

8. 合格内定とならなかった者の取扱

- (1) 一般推薦入学に志願し、合格内定とならなかった者は、「平成31年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領」に定める各課程の選抜の手続きにより、改めて希望する高等学校に出願することができる。
- (2) 合格内定とならなかった者が、県内公立高等学校の全日制課程及び定時制課程の高等学校を志願する場合、**選抜手数料は必要としない。**ただし、出願に当たっては、一般推薦入学の**受検票**(選抜手数料領収書)を、入学願書に添付するものとする。

9. その他

合格者登校日については、合格内定通知書交付の際に、関係書類を添付する。

③ 文化・スポーツ特別推薦入学(特別推薦入学)

1. 募集定員

全 日 制	普 通 科
	商 業 科
	美 術 ・ 工 芸 科

→

全体で**5名**以内

2. 募集区域

県 全 域

3. 志願資格

文化・スポーツの各種大会等で優れた実績を有する者、または部活動等で優れた資質や能力を有する者で、入学後も継続的に活動を希望する者とする。

ただし、一般推薦入学と特別推薦入学を**同時に志願することはできない。**

なお、**県外からの志願はできない。**志願学科は、**第1志望から第3志望まで**志願することができる。

4. 志願手続

志願者は、所定様式(下記①～④)を作成し、⑤と⑥を添えて、在籍中学校長に提出する。

- ① **文化・スポーツ特別推薦入学願書**(様式4-7)
- ② **文化・スポーツ特別推薦入学誓約書**(様式4-8)
- ③ **文化・スポーツ特別推薦入学自己推薦書**(様式4-9)
- ④ **写真票**(様式1-10)
- ⑤ **添付資料**(賞状・新聞記事等の写し)
- ⑥ **選抜手数料(2,200円)**

※ 文化・スポーツ特別推薦入学願書等の受付からは、**②** 一般推薦入学の5～9と同じ。

長崎県立波佐見高等学校
東彼杵郡波佐見町長野郷312-5
TEL 0956(85)3440

波佐見高校への出願書類および手続きに関する要望事項

1 出願書類の記入の仕方全般に関する事項（佐世保地区高等学校の統一事項）

- ① 「入学願書」（様式 1-1）、「送り状」（様式 1-7）などの「〇〇高等学校長様」の欄や、「入学願書」の「志願校」欄の「〇〇高等学校」など、**高等学校名を書く際は、「長崎県立」は省略してください。**
〔例〕「波佐見 高等学校長様」「波佐見 高等学校」
- ② 「入学願書」「調査書」（様式 3-1）「志願者名簿」（様式 1-6）などの同一項目（志願者及び保護者の氏名、住所、生年月日、志願学科等）については、同一にしてください。
また、**異体字**に注意してください。
- ③ 「入学願書」「調査書」の志願者及び保護者の住所欄は、**市または郡から書きます。**ただし、県外の者については都道府県名から記入してください。
〔例〕「東彼杵郡波佐見町長野郷 3 1 2-5」
- ④ 「入学願書」の「志願者の略歴」欄の小・中学校名は、「〇〇**市立**」「〇〇**郡〇〇町立**」から記入してください。ただし、県外の者については都道府県名から記入してください。
〔例〕「東彼杵郡波佐見町立波佐見 中学校入学」「広島県広島市立翠 中学校入学」
- ⑤ 空欄への斜線の引き方については、県教育委員会「平成 31 年度長崎県公立高等学校入学者選抜実施要領」（以下、「実施要領」と記載）に従ってください。

「実施要領」P 69（留意事項）から抜粋

○「行動の記録」「特別活動の記録」及び「各教科の記録」の各欄を除き、特に指示がない場合、**記入事項がない欄は空欄とせず、斜線を引くこととする。**

○斜線は「**左上から右下**」に下がる斜線」とする。

○斜線を引く欄が上下や左右に連続する場合、**一括して**斜線を引いてよい。

- 2 「入学願書」(様式1-1)の留意点 *本冊子P16を参照
- ・「志望学科・コース」の「学科」欄については、志望順に「普通」「商業」「美術・工芸」の名称を記入してください。その際、「科」は不要です。**第2、第3志望を志願しない場合は斜線**を引いてください。
 - ・「志望学科・コース」の「コース」欄は斜線を引いてください。
 - ・「離島留学特別選抜における体育実技で希望する専門種目」の欄は記入しないでください。
- 3 「写真票」(様式1-10)の留意点 *本冊子P17を参照
- ・写真はデジタルカメラの写真も可としますが、志願者本人であることが確認できるものでお願いします。
- 4 「志願者名簿」(様式1-6)の留意点 *本冊子P18を参照
- ・**男女別**に作成してください。
 - ・推薦の場合、「**一般推薦**」「**特別推薦**」別に作成してください。
 - ・普通科、商業科、美術・工芸科の順に区分して作成してください。その際、**学科ごとに1行空けて**ください。
 - ・「備考」欄に志願者の志望学科(第1のみ)を記入してください。
 - ・「既受検校」の欄には、「既受検校」があれば、必ず記入してください。「既受検校」がない場合は空欄のままです。
 - ・受検の際、**配慮が必要な生徒については、その旨を「備考」欄**に記入してください。これについては副申書を添付されてもかまいません。
- 5 「調査書」(様式3-1)の留意点 *本冊子P22を参照
- ・「願書」や「志願者名簿」などと、記入内容が一致するようにお願いします。
 - ・「出欠の記録」の「欠席の主な理由」欄は、**各学年 10 日以上**の欠席がある場合は、必ず記入してください。
 - ・「行動の記録」欄、「特別活動の記録」欄など、記入事項がない場合は空欄とせず、「実施要領」に則って斜線を引いてください。
 - ・「願書」「調査書」とともに、次の項目で不備がある場合、電話で問い合わせることがあります。
- 志願者氏名、保護者名・現住所・ふりがな・生年月日など
- 6 「一般推薦入学願書」(様式4-1)の留意点 *本冊子P23を参照
- ・「志望学科・コース」の欄に、**1つだけ**志望学科を記入してください。
- 7 「一般推薦入学推薦書」(様式4-5)の留意点 *本冊子P24を参照
- ・「推薦区分」欄については、項目「ア」～「ウ」のいずれか一つが波佐見高校の志願資格となります。それぞれの内容については、「実施要領」で確認してください。該当しない欄には斜線を引いてください。
 - ・「ア」欄の(a b c d)、「イ」欄の(a b c)については、波佐見高校は関係ありませんので、**○で囲むなどの必要はありません**。
 - ・「具体的推薦理由」欄には、推薦した具体的な事実を挙げてください。

- 8 「文化・スポーツ特別推薦入学願書」(様式4-7)の留意点 *本冊子P25を参照
- ・「志望学科・コース」欄の「第3志望」欄まで記入できます。希望しない場合は斜線を引いてください。
 - ・「入学後の活動種目・分野」欄には、野球、サッカー、美術、デザイン、陶芸のように本校に設置している部活動の**競技名等**を記入してください。
- 9 「文化・スポーツ特別推薦入学自己推薦書」(様式4-9)の留意点 *本冊子P26を参照
- ・「志望学科・コース」欄の「第3志望」欄まで記入できます。希望しない場合は斜線を引いてください。
 - ・「入学後の活動種目・分野」欄には、野球、サッカー、美術、デザイン、陶芸のように本校に設置している部活動の**競技名等**を記入してください。
 - ・「主な実績・結果」欄には上位の大会から記入してください。不要な欄は斜線を引いてください。
 - ・「添付書類」欄の「有・無」については、必ずどちらかに○をつけてください。
- 10 その他(入試全般について)
- (1) 受検票を紛失した場合には、中学校長を通じて、速やかに連絡してください。
 - (2) **上履**きは必ず持参させてください。
 - (3) 使用を認められていない物品の検査場への持ち込みはできません。**(波佐見高校においては、下敷きの使用はできません)**
 - (4) 双生児あるいは兄弟姉妹が、同時に受検する場合は、**様式A(本冊子P27)**で届けてください。
 - (5) 受検取消の場合には、**様式B(本冊子P28)**で届けてください。
 - (6) 検査当日の遅刻・欠席については、必ず連絡するようご指導ください。
 - (7) 合格発表後、入学を辞退する場合には、**様式C(本冊子P29)**で速やかに届けてください。追加合格はできませんので、「入学辞退」は他の受検生にとって大変な迷惑となります。発表後の辞退がないように、十分にご指導ください。
 - (8) 合格発表に関する電話での問い合わせには、一切応じることができません。
 - (9) 郵送による出願は、必ず書留・速達とし、出願書類に返信用封筒(①**長3封筒** ②**中学校長名のあて先を明記**、③**簡易書留分の切手392円を貼付したもの**)を添付してください。
 - (10) 窓口での出願手続きの際は、**生徒氏名のゴム印**を持参してください。願書受理の際の時間の節約等にご協力ください。
 - (11) 学校案内、募集要項、本日の説明資料は、本校のホームページで閲覧及びダウンロードできます。

(様式 1 - 1)

※受付番号

入 学 願 書

(※長崎県立は不要)

平成 31 年 2 月 15 日

波佐見 高等学校長 様

本 人 鴻 巣 花 子

保護者 鴻 巣 太 郎 (印)

(※それぞれ異体字に注意して自署)

貴校への入学を志願いたします。

性
別

女

志 願 者	ふりがな	こうのす はなこ		生年月日	昭和 15 年 4 月 5 日 平成		
	氏 名	鴻 巣 花 子		志望学科・コース	学 科	コ ー ス	
	志 願 校	波 佐 見 高 等 学 校 全 日 制	1 2 3	普通	/		
				商業			
				(※不要な欄は斜線)			
現 住 所	〒 859 - 3725 (※氏名、現住所は「指導要録」と一致させる) 東彼杵郡波佐見町長野郷312番地5 (※長崎県は不要)						
保護者	現 住 所	志願者の欄に同じ					
志 願 者 の 略 歴	平成 28 年 3 月		東彼杵郡波佐見町立〇〇		小 学 校 卒 業		
	平成 28 年 4 月		東彼杵郡波佐見町立〇〇		中 学 校 入 学 (※〇〇市立、〇〇郡〇〇町立から記入)		
	平成 年 月				中 学 校 転 入		
	平成 年 月		(※転入経歴がなければ斜線)		中 学 校 転 入		
	平成 31 年 3 月		東彼杵郡波佐見町立〇〇		中 学 校 卒 業 見 込 (※過年度卒生の場合、「見込」の文字を二重線で削除 ↑)		
	中学校 卒業後	例) 〇〇高校へ進学後、平成〇〇年〇月に退学。現在、〇〇塾に通いながら自宅で学習している。 (※それ以外の場合はこの欄は斜線)					

離島留学特別選抜における
体育実技で希望する専門種目陸 上 柔 道 剣 道
(長距離 短距離 跳躍 投てき)

(注) 記入にあたっては、「入学願書の記入上の注意」を参照すること。

○

氏志
願
名者

鴻
巣

花
子

○

写 真 票

○

一般入学者選抜

帰国生徒・外国籍生徒に係る入学者選抜の特例措置

推薦入学者選抜

離島留学特別選抜

※上記のいずれかの左欄に○印を付ける。

受 検 番 号

※

志願変更後受検番号

※

※印の欄は記入しない。

(写 真)

※サイズは「たて5cm×
よこ4cm」とする。

※本人が確認できるもの。
※裏面に名前は記入しないでください。

- (注) 1 志願者氏名欄は、志願者本人が、たて書きで記入すること。
- 2 写真は、脱帽、正面、上半身のものとし、出願前3か月以内に撮影したものを原則とするが、志願者本人であることの判別が可能な場合、平成25年度中に撮影したものをを用いてよい。
- 3 写真の背景は無地とし、本人のみを撮影したものに限る（集合写真の切り抜き等は不可）。また、印画紙の質や厚さは特に定めないが、本人が鮮明に印画されるものを使用すること。
- 4 志願変更の場合は、志願変更前高等学校において記載した受検番号を黒の二重線で削除したうえで返却する。

(No.)

中学校名	東彼杵郡〇〇町立 〇〇中学校	志願校名	波佐見 高等学校	全日制 定時制 (夜間・昼間)
------	-------------------	------	-------------	-----------------------

[illegible]

- (注) 1 「性別」欄には、「男」又は「女」を記入し、男女別で作成すること。
- 2 「志願校名」欄は、全日制・定時制の課程のうち該当するものを○で囲むこと。
なお、鳴滝高等学校及び佐世保中央高等学校の単位制による定時制課程については、夜間部は夜間を、昼間部は昼間を○で囲むこと。
- 3 ※欄は、高等学校で記入すること。
- 4 志願者が、すでに公立高校を受検した場合（志願のみで受検しなかった場合を含む。また、推薦入学及び離島留学特別選抜も含む。）は、その受検校名を「既受検校」欄に記入すること。

(様式 I - 2) [異なる高等学校間での志願変更用]

受 検 番 号

(※受検番号を記入)

志 願 変 更 票 (A 票)

平成 31 年 2 月 22 日

(※長崎県立は不要)

(変更前の高校名) 高等学校長 様

本人氏名 鴻 巣 花 子 性別 (女)

保護者氏名 鴻 巣 太 郎 印

(※それぞれ異体字に注意して自署)

次のように志願変更したいので、認めてくださるようお願いします。

【変更前】

学 校 名	課 程 名	学科・コース名
(変更前の高校名) 高等学校	全 日 制	普 通 科 (※空欄のまま) コース

【変更後】

学 校 名	課 程 名	学科・コース名
(変更後の高校名) 高等学校	全 日 制	第 1 志望 普 通 科 (※空欄のまま) コース
		第 2 志望 科 コース
		第 3 志望 科 コース

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 31 年 2 月 22 日

中 学 校 名 東 彼 杵 郡 ○ ○ 町 立 ○ ○ 中 学 校

校 長 氏 名 ○ ○ ○ ○ ○ 印

(注) 1 「受検番号」欄は、交付された受検票の受検番号を記入すること。

2 「課程名」欄は、「全日制」、「定時制昼間」及び「定時制夜間」のいずれかを記入する。

3 本票 (A 票) は、志願変更前高等学校で保管すること。

(様式 I - 3)

※学科・コース	
※受付番号	

志 願 変 更 票 (B票)

平成 3 1 年 2 月 24 日

(※長崎県立は不要)

(変更後の高校名)高等学校長 様

本人氏名 鴻 巣 花 子 性別 (女)

保護者氏名 鴻 巣 太 郎 印

(※それぞれ異体字に注意して自署)

中学校名	〇〇町 立 〇〇〇 中学校
------	---------------

次のように志願変更をします。

【変更前】

学 校 名	課 程 名	学科・コース名
(変更前の高校名)高等学校	全 日 制	普 通 科 (※空欄のまま) コース

【変更後】

学 校 名	課 程 名	学科・コース名	
(変更後の高校名)高等学校	全 日 制	第 1 志望	普 通 科 (※空欄のまま) コース
		第 2 志望	科 (※不要な欄は斜線)
		第 3 志望	科 コース

上記の者は、本校に入学を志願した者であることを証明します。

(※変更前の高校で記入される)

平成 3 1 年 2 月 24 日

高等学校名 長 崎 県 立 〇 〇 高等学校

校 長 氏 名 〇 〇 〇 〇 〇 〇 印

(注) 1 ※印の欄は記入しないこと。

2 「課程名」欄は、「全日制」、「定時制昼間」及び「定時制夜間」のいずれかを記入する。

3 本票 (B 票) は、志願変更前高等学校長から志願変更先高等学校長あてのものである。

学科・コース	普 通
受 検 番 号	

志 願 変 更 票 (C票)

平成 31 年 2 月 26 日

波佐見

高等学校長 様

本人氏名 鴻 巣 花 子 性別 (女)

保護者氏名 鴻 巣 太 郎 (印)

(※それぞれ異体字に注意して自署)

次のように志願変更したいので、認めてくださるようお願いします。

		変 更 前	変 更 後
課 程		全 日 制	全 日 制
学 科 ・ コー ス	第 1 志 望	普 通 科 コース	普 通 科 コース
	第 2 志 望	科 コース	商 業 科 コース
	第 3 志 望	科 コース	科 コース

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 31 年 2 月 26 日

中 学 校 名 東 彼 杵 郡 ○ ○ 町 立 ○ ○ 中 学 校

校 長 氏 名 ○ ○ ○ ○ (印)

(注) 1 「学科・コース」欄及び「受検番号」欄には、志願変更前の学科・コース名及び交付された受検票の受検番号をそれぞれ記入すること。

2 「課程名」欄は、「全日制」、「定時制昼間」及び「定時制夜間」のいずれかを記入する。

(様式 3-1) B4判

調 査 書

(※推薦志願校名を記入

なければ斜線)

※

志 願 者	第3学年 1 組 7 号			志願校名	波佐見 (全日)制		既 受 検 校 名
	ふりがな	こうのす じろう			性別	男	
	氏 名	鴻巣 次郎			学科	普通	
	生年月日	平成 15 年 6 月 7 日			第1志望	普通	
	現住所	東彼杵郡波佐見町長野郷312番地5			第2志望	商業	
	略 歴	平成 31 年3月中学校卒業見込			第3志望		
	卒業後の 状 況	(※高校在籍経験者は、学校名と退学 年月を記入し、「見込」を二重線削除)			保 護 者	氏 名	鴻巣 五郎
	海外での 教育歴	(※国名、期間を記入) (※上記例以外は一括斜線)				現住所	志願者の欄に同じ
行 動 の 記 録				出 欠 の 記 録	学年	欠席日数	欠席の主な理由
基本的な生活習慣		思いやり・協力			1	12	骨折による入院
健康・体力の向上		生命尊重・自然愛護			2	0	
自主・自律		勤 労 ・ 奉 仕			3	1	
責 任 感		公 正 ・ 公 平					
創 意 工 夫		公共心・公德心					
特 別 活 動 の 記 録				健 康 の 状 況	(※10日以上欠席は 必ず理由を記入 空欄は斜線)		
学級活動		生徒会活動					
学校行事							
特 技	(※特記事項なしは斜線)			(※特記事項なしは斜線)			
総合的な 学習の時間 の記録							
総合所見 及び 参考となる 諸事項							
※ 所属通学区分		1 区域内	2 調整区域	3 県内 (特殊事情・区域外)	4 県外 (区域内・区域外)		

(注) ※欄は中学校で記入しないこと。

＜入学者選抜関係書類の記入例＞

(様式Ⅳ－１)

※受付番号

一般推薦入学願書

(※長崎県立は不要)

平成 31 年 1 月 18 日

波佐見 高等学校長 様

本人

鴻巣 花子

保護者

鴻巣 太郎 ㊞

貴校への入学を志願いたします。

(※それぞれ異体字に注意して自署)

性別
女

志願者	ふりがな	こうのす はなこ		生年月日	平成 15 年 4 月 5 日
	氏名	鴻巣 花子			
	志願校	波佐見 高等学校 全 日 制		志願学科・コース	普通 科 (※空欄のまま) コース
	現住所	〒859- 3725 東彼杵郡波佐見町長野郷312番地5 (※長崎県は不要)			
保護者	現住所	志願者の欄に同じ			
志願者の略歴	平成 28 年 3 月 東彼杵郡波佐見町立〇〇 小 学 校 卒 業				
	平成 28 年 4 月 東彼杵郡波佐見町立〇〇 中 学 校 入 学				
	(※〇〇市立、〇〇郡〇〇町立から記入) 平成 年 月 中 学 校 転 入				
	(※転入経歴がなければ斜線) 平成 年 月 中 学 校 転 入				
	平成 31 年 3 月 東彼杵郡波佐見町立〇〇 中学校卒業見込				
中学校卒業後					

- (注) 1 「志願校」欄は志願先高等学校名の他に全日制、定時制の別を記入する。
ただし、鳴滝高等学校及び佐世保中央高等学校の単位制による定時制課程の夜間部の志願者は「夜間」と記入し、昼間部の志願者は「昼間」と記入する。
- 2 「性別」欄には、「男」又は「女」を記入する。
- 3 旧年度卒業者で、後継者養成学科を志願する者は、「中学校卒業後」欄に卒業後の状況を記入する。

一般推薦入学推薦書

平成31年 1 月18 日

(※長崎県立は不要)

波佐見 高等学校長 様

東彼杵郡波佐見町立 ○○ 中学校長 ○○ ○○○ 印

下記の者は、貴校への推薦入学が適当と認められるので推薦します。

記

生徒氏名	鴻巣 花子	推薦課程	全 日 制		
推薦学科・コース	普 通 科 (※空欄のまま) コース				
推薦区分	ア (a b c d)	イ (a b c)	ウ	エ	オ
具体的推薦理由	(※該当に○をつける) (※ a b c d は本校には関係がないのでそのままにしておく) (※それ以外の不要な欄は斜線) (※上記ウエオの例のように、隣接空欄はまとめて斜線可)				
人物等 総合所見					

(注) 1 「推薦課程」欄は、全日制、定時制の別を記入する。

ただし、鳴滝高等学校及び佐世保中央高等学校の単位制による定時制課程の夜間部は「夜間」を、昼間部は「昼間」を記入する。

2 「推薦区分」欄は、学校が定める志願資格として、ア・イ・ウ等の条件を示している学校を志願する場合は、該当する記号に○印をつける。それ以外は斜線とする。

なお、同欄の記入にあたっては、各学校が志願資格として示すア・イ・ウ等の条件を十分に確認すること。

3 ※欄は中学校では記入しない。

(様式Ⅳ－７)

※受付番号

文化・スポーツ特別推薦入学願書

平成 31年 1月18 日

(※長崎県立は不要)

波佐見 高等学校長 様

本 人

(※それぞれ異体字に注意して自署)

鴻巣 次郎

保護者

鴻巣 五郎 ㊞

貴校への入学を志願いたします。

性別
男

志 願 者	ふりがな	こうのす じろう	生年 月日	昭和	15年 6月 7日
	氏 名	鴻巣 次郎		平成	
	志 願 校	波佐見 高等学校 全 日 制	志 望 学 科 ・ コ ー ス	第1志望	(※第3志望まで記入可)
				普通科(コース)	
第2志望	商業科(コース)				
	入学後の活動種目・分野	野 球	第3志望	(※不要な欄は斜線)	
者	現 住 所	〒 859 - 3725	(※氏名、現住所は「指導要録」と一致させる)		
	東彼杵郡波佐見町長野郷312番地5				
保 護 者	現 住 所	(※長崎県は不要)			
	志願者の欄に同じ				
志 願 者 の 略 歴	平成 28年 3月	東彼杵郡波佐見町立〇〇	小 学 校 卒 業		
	平成 28年 4月	東彼杵郡波佐見町立〇〇	中 学 校 入 学		
	平成 年 月	(※〇〇市立、〇〇郡〇〇町立から記入)			
	平成 年 月	(※転入経歴がなければ斜線)			
	平成 年 月	中 学 校 転 入			
	平成 31年 3月	東彼杵郡波佐見町立〇〇	中学校卒業見込		
	中 学 校 卒 業 後	(過年度卒生の場合、「見込」を二重線で削除↑)			
	〇〇高校進学(平成〇〇年〇月退学)				

- (注) 1 「志願校」欄は高等学校名の他に全日制、定時制の別を記入する。(※それ以外は、この欄は斜線)
- 2 「性別」欄には、「男」又は「女」を記入する。
- 3 「生年月日」欄の年号については、該当する方を○で囲む。
- 4 旧年度卒業者は、「中学校卒業後」欄に卒業後の状況を記入する。

(様式Ⅳ－９)

※

文化・スポーツ特別推薦入学自己推薦書

平成31年 1 月18 日

(※長崎県立は不要)

波佐見 高等学校長 様

(※異体字に注意して自署)

東彼杵郡波佐見町立

〇〇 中学校

氏名 鴻巣 次郎

課程名	全日制	志望学科 (コース)	第1志望 普通科(コース)	第2志望 商業科(コース)	第3志望 (※第3志望まで記入可) (※不要な欄は斜線)	
入学後の活動種目・分野			野 球 (※〇〇部の部を書く必要なし)			
志 願 理 由						
主 な 実 績 ・ 結 果	大会名等	種目・分野	学年	実績・結果		
	(※上位大会・実績の高いものから優先して記入)					
	(※不要な欄は斜線)					
			添付書類	(有)・無		

(※長崎県立は不要)

平成31年1 月18 日

波佐見 高等学校長 様

上記のとおり相違ないことを認め、副申します。

東彼杵郡波佐見町立

〇〇 中学校長

〇〇 〇〇〇 印

- (注) 1 この自己推薦書は、志願者本人が自筆すること。
2 「課程名」欄は、全日制、定時制の別を記入する。
3 「主な実績・結果」欄は、顕著なものについて記入し、別に賞状・新聞記事等の写しをA4判サイズで添付する。
4 上記3「主な実績・結果」にかかる添付書類欄については、該当する方に○印をつける。
5 ※欄は中学校では記入しない。

(様式 波高A)

平成 年 月 日

波佐見高等学校長 様

中学校長

印

波佐見高校を同時に志願する兄弟姉妹について

該当する生徒の氏名および住所

氏 名	受検番号	現 住 所

※ 受検番号は、高校の方で記入いたします。
入学願書に添えてご提出ください。

(様式 波高B)

平成 年 月 日

波佐見高等学校長 様

中学校長

印

受 検 取 消 届

この度、貴校に入学志願をいたしました下記の者について、保護者から受検取消の申し出がありましたので、お届けいたします。

記

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| 1 志 願 者 名 | 受検番号 () |
| 2 保 護 者 名 | |
| 3 事 由 | |

- ＊ 1. 申し出があり次第、早急にご提出ください。
2. 事由については、進学先・就職先などを明記してください。

(様式 波高C)

平成 年 月 日

波佐見高等学校長 様

中学校長

印

入 学 辞 退 届

この度、貴校に合格いたしました下記の者について、保護者から入学を辞退する旨の申し出がありましたので、お届けいたします。

記

- | | |
|-----------|----------|
| 1 志 願 者 名 | 受検番号 () |
| 2 保 護 者 名 | |
| 3 事 由 | |

- ＊ 1. 申し出があり次第、早急にご提出ください。
2. 事由については、進学先・就職先などを明記してください。

教科	年 度 学 年 標準単位		31					32		33		31		32		33	
			普通科					商業科		美術・工芸科							
			1					2		3		1		2		3	
			1					2		3		1		2		3	
国語	国語総合	4	5	AJ-1	BJ-1	AJ-1	BJ-1	4			4			4			
	現代文A	2															
	現代文B	4		2	2	4	3		3	3			3	3			
	古典A	2															
	古典B	4		2	2	2	2										
	国語表現	2							1	1		1	1				
地理歴史	世界史A	2	2					2			2						
	世界史B	4															
	日本史A	2		2	2	2			2			2					
	日本史B	4															
	地理A	2				3	3										
	地理B	4															
公民	現代社会	2		2	2					2					2		
	政治・経済	2															
	倫理	2															
数学	数学Ⅰ	3	5					3	2		3						
	数学Ⅱ	4			3	4	4										
	数学Ⅲ	5															
	数学A	2		4	2		2			3		2					
	数学B	2					2										
理科	科学と人間生活	2	3					2			2			2			
	物理基礎	2			2												
	物理	4					3										
	化学基礎	2		2	2	2				2					2		
	化学	4					3									2	
	生物基礎	2		2	2	2				2						2	
	生物	4					3										
保体	体育	7～8	3	3	3	2	2	3	3	2	3	3	2	3	3	2	
	保健	2	1	1	1			1	1		1	1		1	1		
芸術	音楽Ⅰ	2	2						2								
	音楽Ⅱ	2		2		2	3										
	美術Ⅰ	2								2							
	美術Ⅱ	2															
	美術Ⅲ	2															
外国語	コミュニケーション英語基礎	2															
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	4					4			4						
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		3	4				3			3					
	コミュニケーション英語Ⅲ	4				3	3			3					3		
	英語表現Ⅰ	2				2	3										
	英語表現Ⅱ	4															
	英語会話	2	1	1	1												
家庭	* 中国語			2		2											
	家庭基礎	2	2						2		2						
情報	フードデザイン	2～10		2		2				2							
	社会と情報	2		2	2								2				
商業	情報の科学	2				2											
	ビジネス基礎	2～4						3									
	課題研究	2～6								3							
	マーケティング	2～6							3								
	簿記	2～8						4	4								
	原価計算	2～6								4							
	情報処理	2～6						3	3								
美術	ビジネス情報	2～6								3							
	素描	2～12											2	2		3	
	構成	2～12											2	2			
	美術史	2～12											1	1			
	絵画	2～12												2		2	
	ヴィジュアルデザイン	2～12														2	
	* 陶芸												2	4		2	
* 課題研究															6		
総合的な探求の時間		3～6	1	1	1	1	1			1	1	1	1	1	1	1	
教科外 ホームルーム		3～	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
週 時間 合計			30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	

年間諸経費（平成30年度入学生）

入学する際に必要とされる経費①（入学時納入金／教科書等／4・5月校納金）

	普通科	商業科	美術・工芸科
入学時納入金	¥46,300	¥53,400	¥86,300
教科書・補助教材代金	¥19,000	¥22,000	¥23,000
校納金（4・5月分）	¥4,840	¥4,840	¥4,840
計	¥70,140	¥80,240	¥114,140

注1）教科書・補助教材代金は概算

注2）商業科は検定代を、美術・工芸科は材料代や展覧会見学費用を含む。

入学する際に必要とされる経費②（制服／指定靴／指定鞆／体育用品等）

	普通科／美工科	商業科
男子	¥78,020	¥82,920
女子	¥83,960	¥88,860

注3）女子はベスト代（H30年度 4,200 円）が加算されます。

注4）商業科は電卓代（H30年度 4,900 円）が加算されます

年間に必要とされる経費

経費①② ＋ 6月～3月の校納金（計 24,200 円）

	普通科	商業科	美術・工芸科
男子	¥172,360	¥187,360	¥221,260
女子	¥178,300	¥193,300	¥227,200

授業料（高等学校就学支援金辞退者） 9,900 円×12 ヶ月＝¥118,800

障害者差別解消法に伴う施設等設置状況（平成30年度現在）

施設等	設置状況	備考
エレベーター	×	
自動ドア	×	
スロープ	△（一部）	
障がい者トイレ	×	洋式トイレに手すりあり
手すり	○	

質疑応答

(今年度は事前質問がございませんでした)

Q 1

Q 2

Q 3

【平成29年度 中高連絡協議会での質疑応答】

Q) 美術・工芸科の進路状況について

A) 学校案内、または説明資料をごらんください。

Q) 入試の合格ラインは？

A) 合格ラインを公表することはできません。

Q) 願書の記入の際、一括して斜線を引いても良いとあるが、一つずつ引いても良いか。

A) 良いです。

Q) 美工科のみ希望しているが、第1希望のみ記入でも構わないか。

A) 普通科や商業科でも部活動（美術系）で頑張れるので、第2希望や第3希望を書いておくことをお勧めします。

Q) 下宿生の状況は？幹旋をするのか？

A) 下宿生は野球部と美工科です（註 美工科は卒業したので、平成30年度は全員野球部です）。女子マネージャーは寮ではなく、その母屋に入っている。美工科女子の下宿幹旋は非常に難しい。

Q) 高校での成績不振者対策や商業科の検定指導などは厳しいのか。

A) 波佐見高校では、生徒一人ひとりを、社会人として通用するような人間として成長させることを、校是としています。そのための指導をしています。また、商業科では1クラス40名を能力別に分けて、教員3人で対応するなどしています。